

日程：平成23年7月23日(土) オリジナルキャンドル作り
平成23年7月24日(日) 灯明のカバー作り。来館者にも参加を呼びかけ、交流ワークショップを行う。
平成23年8月6日(土) 灯明のカバー作り。来館者との交流ワークショップ。
午後より灯明を設置。午後7時30分より灯明を点灯。午後9時終了。

参加校：内浜中学校、三筑中学校、住吉中学校、多々良中央中学校、筑紫丘中学校、東光中学校、和白丘中学校
(50音順、いずれも福岡市立)

灯明作り講師：徳永昭夫氏
参加者数：中学生約80人、教員7人
場所：教養講座室、実技講座室、1階ロビー、エスプラナード

夏休み子ども美術館2011

子どもたちに当館の所蔵品に親しみ、美術に接してもらうため、展示やワークショップ、ギャラリートーク等を組み合わせた複合的な教育普及プログラムとして本事業を実施している。平成23年度は「こころのかたち」をテーマにした企画を行った。

子どもギャラリー「こころのかたち」

「こころのかたち」をテーマに、所蔵品から動物をモチーフにした作品や仏像など15点を展示し、作者が作品に込めた思いや、人々の祈る気持ちなど、美術に表されたさまざまなこころのかたちを感じてもらうことを目的とした。子どもにもわかりやすいよう、パネルや小冊子を作成し、その問いかけに答える形で鑑賞できるように工夫した。



会期：平成23年7月12日(火)―9月4日(日)
会場：古美術企画展示室
観覧料：常設展示観覧料(p.16参照)

子どもワークショップ1「アートで自然と遊ぼう！」

自然の「いのち」をテーマに、木の独楽を制作。天然木の木切れに、色を塗ったり絵を描いたりして、自分だけのオリジナルの独楽を2種類作った。最後は参加者全員で、作った独楽をまわして遊んだ。



日時：平成23年7月29日(金)、30日(土)いずれも午後1時30分～4時30分
会場：実技講座室
講師：上妻利弘氏(美術家)
対象：5歳～小学3年生・各回15人
参加費：500円(材料費・保険料)
参加者数：7月29日 16人／7月30日 15人

子どもワークショップ2「ポケットに入る<いのちのメダル>を作ろう」

自分にとって大事な人の顔や、動物、植物の姿を金属のメダルにするワークショップ。石膏のブロックを彫って鋳型にし、錫合金を流しこんで思い思いのメダルを制作した。



日時：平成23年8月21日(日) 午後1時～4時30分
会場：実技講座室
講師：藤瀬大喜氏(金属造形作家)
対象：小学4年生～中学生15人
参加費：1,000円(材料費、保険料)
参加者：16人

美術館探検

普段来館者が入ることのできない美術館の裏側をこどもたちに探検してもらい、作品が展示室に飾られる前後にどのように管理されているのか、どのような人々が働いているのかを知ってもらった。あわせてギャラリーガイドボランティアとともにこどもギャラリーで作品鑑賞を行った。



日 時：平成23年8月10日(水)、13日(土) いずれも午後1時30分～3時10分
 対 象：小学生と保護者・各回15組
 参 加 費：無料。保護者は常設展示観覧料を無料とした。
 参加者数：8月10日 こども24人、保護者14人／8月13日 こども21人、保護者14人

ギャラリーツアーforキッズ！夏休み特別版

当館のギャラリーガイドボランティアが、こどもギャラリーの作品をこども向けにわかりやすく紹介した。大人の参加も可とした。

日 時：平成23年7月12日(火)～9月4日(日)
 休館日を除く毎日午後2時30分～3時10分
 参 加 費：中学生以下は無料。保護者は常設展示観覧料を無料とした。
 参加者数：こども160人、大人102人

夏休みこどもとしゃかん「よんでみよう！みてみよう！こころのかたち」

期 間：平成23年7月12日(火)～9月4日(日)
 会 場：読書室、キッズコーナー
 内 容：p.29を参照。

印刷物 チラシ (A4)、ブックレット (A6/16頁)

開館記念事業

図録フェア

展覧会でお買い求めできなかった方や忘れた方のために、平成22年度までに福岡市美術館で開催された展覧会図録で在庫のあるものを定価の2割～8割引きで販売した。

日 時：平成23年11月3日(木・祝) 午前10時～午後5時
 会 場：2階ロビー

第3回福岡ミュージアムウィーク

福岡市では、市民の方々に福岡やアジアの歴史、伝統、芸術、文化により広く、深く、興味を持っていただくとともに、多くの方々に美術館、博物館の役割を広く知ってもらうために制定された「国際博物館の日」(5月18日)の趣旨に賛同し、福岡市美術館、福岡アジア美術館、福岡市博物館、福岡県立美術館の4館が連携し、様々な事業を企画・実施したものである。

期 間：平成23年5月14日(土)～5月29日(日)

常設展観覧料無料

観覧者数：2,044人(期間中の常設展入場者数)

スタンプラリー

4館を巡り2館分のスタンプを集めて応募された方の中から抽選で特別展観覧券などの賞品を贈呈した。

応募数：1,069人(4館の合計)

講演会 菊畑茂久馬回顧展プレイベント 対談「天神と前衛美術家」

日時：平成23年5月29日(日) 午後2時～3時30分
講師：菊畑茂久馬氏(美術家)、大塚ムネト氏(劇団ギンギラ太陽's主宰)
会場：講堂
聴講者数：61人



バックヤードツアー

普段は見ることのできない美術館の裏側を案内し、美術館の機能を紹介するツアー。

日時：平成23年5月14日(土) 午後1時～2時
定員：20人(先着順)
参加者数：11人

ギャラリーツアー

当館のギャラリーガイドボランティアが常設展示を案内するツアー。

日時：平成23年5月14日(土)、15日(日)、24日(火)～29日(日)
午前11時からと午後2時からの2回(各回40分程度)
参加者数：25人(16回合計)

創作紙芝居「森のたねとフカシギハカセ」

森のたね制作者オーギカナエ氏(美術家)の絵、コピーライター大槻正志氏のストーリーによる創作紙芝居を、アダチヒデヤ(アダチ宣伝社代表)の語りで上演。当館の所蔵品をモチーフにした内容とし、上演後には参加者に館内のマップを配布して、紙芝居に登場した作品を見てもらえるようにした。

日時：平成23年5月28日(土)
午前10時～10時20分、午後1時30分～1時50分の2回
会場：キッズコーナー 森のたね
定員：各回30人
参加者数：84人(2回合計)



ロビーコンサート

木下隆也氏によるアコーディオン演奏。

日時：平成23年5月29日(日) 午後1時～1時30分、午後4時～4時30分の2回
場所：1階ロビー
来場者数：125人

連携事業

期間中、当館のレストランやブックショップにて割引サービスを行った。

印刷物 ポスター(B2)、チラシ(A3二つ折り)

博物館実習

博物館法による学芸員資格取得のための実習を大学からの依頼により受け入れた。実習期間は平成23年5月11日から同年11月30日のうち10日間。

■西南学院大学

福岡あゆみ 国際文化研究科 国際文化専攻
荻本 都 人間科学部 児童教育学科

■九州産業大学

林 紀実恵 商学部第一部 観光産業学科
木元聖奈 科目等履修生

■福岡大学

井上真吾 人文学部 文化学科
大城育美 人文学部 歴史学科

■福岡教育大学

田中三紗子 共生社会教育課程国際共生教育コース

■筑紫女学園大学

鮎川 愛 文学部 日本語・日本文学科
仲野抄子 文学部 日本語・日本文学科

職場体験学習

学校教育の一環として職場体験学習が行われており、美術館でも本年度2校を受け入れて、常設展示の受付、監視等の体験学習を行った。

平成23年6月 1日(水) 東福岡自彊館中学校 4名

平成23年9月29日(木) 福岡市立当仁中学校 3名

読書室企画

読書室の一角に当館開催の展覧会等に関する資料の特集を行い、来館者に美術に関する知識や興味をより深めてもらえるよう、資料を通しての普及啓蒙活動を行った。

■常設展関連図書特集

常設展示室での各展示に関連した図書を特集した。

■特別展関連図書特集

- ・平成23年3月15日(火)―5月8日(日) 「ハンブルク浮世絵コレクション展」関連
- ・平成23年7月5日(火)―8月28日(日) 「菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画」関連
- ・平成23年10月18日(火)―11月23日(水・祝) 「地上の天宮 北京・故宮博物院展」関連
- ・平成24年1月5日(木)―3月4日(日) 「レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想」関連

■読書室企画図書特集

夏休み子どもとしょかん

「よんでみよう！みてみよう！こころのかたち」

夏休み子ども美術館2011子どもギャラリー「こころのかたち」の開催に関連して、児童向けの美術書や美術作品の鑑賞のヒントが書かれているものを中心に美術に関心を持ったり理解を深めてもらえたりするような絵本など25冊(読書室16冊、キッズコーナー9冊)を特集した。ここで特集した本のリストは同展のブックレットの巻末に記載した。

期 間：平成23年7月12日(火)～9月4日(日)
会 場：読書室、キッズコーナー

協力事業

■「総合的な学習の時間」への協力

福岡教育大学附属福岡中学校では「総合的な学習の時間」を利用して、生徒があるテーマに関わる課題を考え、その課題の解決にあたって、地域社会や専門分野で活動する人々に相談をするという授業を行っている。今回依頼があったのは美術をテーマにした生徒からの相談で、当館学芸員がこれに協力した。

期 日：平成 23 年 6 月 14 日(火)
生 徒：3 年生 3 名

■ 大学の授業等への協力

・九州大学大学院「芸術文化環境論」学外ゼミ学生 40 人

期 日：平成 23 年 4 月 30 日(土)
内 容：当館学芸員によるレクチャーの後、ギャラリーガイドボランティアによる常設展示のギャラリーツアーを行った。

・九州産業大学芸術学部美術学科 1 年生 45 人

期 日：平成 23 年 6 月 4 日(土)
内 容：当館学芸員によるレクチャーの後、ギャラリーガイドボランティアによる子ども向けのツアーを疑似体験してもらった。

・九州女子短期大学子ども健康学科 1 年生 21 人

期 日：平成 23 年 6 月 30 日(木)
内 容：当館学芸員によるレクチャーの後、ギャラリーガイドボランティアによる子ども向けのツアーを疑似体験してもらった。

・福岡市小学校図画工作教育研究会 教員 9 人

期 日：平成 23 年 7 月 30 日(土)
内 容：ボランティアによる子ども向けのツアー(小学校 3 年生程度)を疑似体験、その後当館学芸員との意見交換を行った。

■「第 6 回 NHK 福岡ハート・パーク」への協力

障がいのある人々の絵画作品を公募し、それをフラッグにして大濠公園の街路灯に展示し、人々の福祉への関心と理解が深まることを目的に毎年開催される展覧会。当館では公募作品の原画を展示する会場として協力した。

会 期：平成 23 年 10 月 25 日(火)ー11 月 27 日(日)
会 場：1 階ロビー

ボランティア活動

■ ボランティアについて

当館では、昭和 51 年にボランティアを募集し、昭和 54 年の美術館開館と同時に活動を開始した。新聞スクラップから始まったボランティア活動は、現在では大きくギャラリーガイドボランティア、と美術情報ボランティアの二つのセクションに分かれ、「美術館の活動を支援し、且つ、それを通して社会に貢献すること」を目標に、美術館の活動を支える重要な柱の一つとなっている。なお、美術情報ボランティアは、さらに新聞情報ボランティア、図書整理ボランティア、美術家情報整理ボランティアと分かれる。

■ 各ボランティアの活動

ギャラリーガイドボランティア

平成 23 年度の登録人数： 80 人

・ギャラリーツアー

開館日の午前 11 時と午後 2 時に 40 分、参加費無料(常設展観覧料のみ)のギャラリーツアーを行っている。ボランティアは自ら決めたテーマに沿って常設展示の作品から 3 点を選び、参加者と対話を重視しながら作品を紹介する。(8 月は「ギャラリーツアー for キッズ! 夏休み特別版」開催のため午後 2 時からの回は休止)

参加者のべ人数：450 人

・ギャラリーツアー for キッズ！

平成 20 年度より始まったこどもを対象としたギャラリーツアー。毎月第 2 土曜日、第 2 日曜日の午後 2 時から約 1 時間で、ボランティア自身が考えたテーマに沿い、こどもの目線に立って対話をしながら 3 点の作品を案内する。(8 月は「ギャラリーツアー for キッズ！夏休み特別版」開催のため休止)

参加者のべ人数：こども 46 人、大人 24 人

・団体向けツアー

上記ギャラリーツアー以外に、申込みいただいた団体へのギャラリーツアーを行っている。参加団体は下記のとおり。なお、市内学校団体向けのツアーは「こどもアートアドベンチャー」の項目(p.25)を参照のこと。

平成 23 年

4月30日(土)九州大学大学院「芸術文化環境論」学生40人 引率1人 学外ゼミ	5月25日(水)JA福岡市内野支店 成春倶楽部 20人	5月26日(木)「ぐりーん」で巡るミュージアム 14人 ガイドツアー	6月1日(水)21の会 13人	6月4日(土)九州産業大学芸術学部美術学科1年生 学生45人 引率2人	6月29日(水)日田市食生活推進協議会 13人	6月30日(木)九州女子短期大学子ども健康学科1年生 学生21人 引率3人	7月5日(火)豊前市食生活推進協議会 41人	7月28日(水)高良内学童保育所1~3年生 児童77人 引率8人	7月30日(土)福岡市小学校図画工作教育研究会 9人	8月5日(金)小郡市三国中学校1年生 生徒62人 引率3人	9月21日(水)ワークス・アントレ 11人	10月13日(木)宗像市立吉武小学校6年生 児童17人 引率2人	10月15日(土)障がい者支援施設 福岡コロニー 16人	10月18日(火)いころの家(デイサービス) 16人	10月20日(木)南島原市立西有家小学校6年生 児童47人 引率5人	10月20日(木)壱岐市立石田中学校2年生 生徒45人 引率5人
--	-----------------------------	---------------------------------------	-----------------	-------------------------------------	-------------------------	---------------------------------------	------------------------	----------------------------------	----------------------------	-------------------------------	-----------------------	----------------------------------	------------------------------	----------------------------	------------------------------------	----------------------------------

10月21日(金)唐津市平原小学校5年生 児童8人 引率2人	11月9日(水)福岡市立西障がい者フレンドホーム 18人(2日間の合計)	11月10日(木)福岡市立西障がい者フレンドホーム	11月16日(水)宮若市立宮田光陵中学校2年生 生徒58人 引率6人	11月17日(木)玉名市横山町文化財保存顕彰会 27人	11月17日(木)宗像市立赤間小学校6年生 児童187人 引率6人
--------------------------------	--------------------------------------	---------------------------	------------------------------------	-----------------------------	-----------------------------------

平成 24 年

1月13日(金)久留米市立津福小学校5年生 児童131人 引率5人	1月17日(火)福津市立神興小学校6年生 児童69人 引率3人	2月8日(水)福津市上西郷小学校6年生 児童20人 引率2人	2月9日(木)那珂川町立安徳北小学校5年生 児童99人 引率4人	2月23日(木)春日市立春日原小学校6年生 児童95人 引率5人	2月28日(火)久留米市西牟田小学校6年生 児童42人 引率3人	2月29日(水)遠賀南中学校1、2年生 生徒82人 引率8人	2月29日(水)福岡市観光案内ボランティア新人研修 28人	3月2日(金)門司学園中学校1年生 生徒113人 引率5人	3月4日(日)福岡市観光案内ボランティア新人研修 17人	3月8日(木)名島公民館 市設見学会 24人	3月21日(水)甘木中学校1年生 生徒222人 引率12人
-----------------------------------	---------------------------------	--------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	------------------------------	------------------------	-------------------------------

新聞情報ボランティア

平成23年度の登録人数：48人

・活動日

基本的に日曜日・金曜日を除く毎日、曜日毎に担当する新聞を決め、新聞の切り抜き及びファイル作業などを行う。
月曜日：毎日新聞、火曜日：読売新聞、水曜日：西日本新聞、木曜日：朝日新聞、土曜日：日本経済新聞

・活動内容

月に1回共同作業日(原則毎月10日前後)を設け、各グループ間での情報交換・意志の統一を図る。計報記事の整理作業は、月末に各曜日持ち回りで行う。平成14年度から始めた、新聞切り抜きのなかから特に興味深い記事をピックアップしてまとめる「おすすめ新聞美術記事」を、今年度も月1回ペースで作成した(第103号~114号)。

平成23年

4月9日(土)共同作業 2月分記事ファイル(参加9名)	4月28日(木)木曜班「おすすめ新聞美術記事」第103号作成	4月30日(土)計報記事整理(参加5名)	5月9日(月)共同作業 3月分記事、1981年記事整理(参加12名)	5月28日(土)土曜班「おすすめ新聞美術記事」第104号作成	5月30日(月)計報記事整理(参加5名)	6月7日(火)共同作業 福岡市美術館記事整理、 1981年~83年の記事ファイル(参加11名)	6月27日(月)月曜班「おすすめ新聞美術記事」第105号作成	6月28日(土)計報記事整理(参加8名)	7月13日(水)共同作業 一般美術記事ファイル(参加5名)
-----------------------------	--------------------------------	----------------------	------------------------------------	--------------------------------	----------------------	--	--------------------------------	----------------------	-------------------------------

7月19日(火)火曜班「おすすめ新聞美術記事」第106号作成	7月27日(水)計報記事整理(参加2名)	8月11日(木)共同作業 7月分記事ファイル、 記事選択基準学習会(参加5名)	8月24日(水)水曜班「おすすめ新聞美術記事」第107号作成	8月25日(木)計報記事整理(参加4名)	9月17日(水)共同作業 8月分記事ファイル(参加11名)	9月29日(木)木曜班「おすすめ新聞美術記事」第108号作成	10月1日(土)計報記事整理(参加5名)	10月24日(月)共同作業 一般美術記事整理(参加10名)	10月29日(土)土曜班「おすすめ新聞美術記事」第109号作成
--------------------------------	----------------------	--	--------------------------------	----------------------	-------------------------------	--------------------------------	----------------------	-------------------------------	---------------------------------

10月 31日(月) 訃報記事整理 (参加4名)
11月 15日(土) 共同作業 10月分記事ファイル (参加6名)
11月 28日(月) 月曜班 「おすすめ新聞美術記事」第110号作成
11月 29日(火) 訃報記事整理 (参加7名)
12月 13日(火) 火曜班 「おすすめ新聞美術記事」第111号作成
12月 21日(水) 共同作業 11月分記事ファイル (参加7名) 訃報記事整理 (参加7名)
平成24年
1月 18日(水) 水曜班 「おすすめ新聞美術記事」第112号作成

1月 26日(木) 研修会 懇親会 (参加20名) 共同作業 訃報記事の索引データベース入力 (参加2名)
2月 2日(木) 訃報記事整理 (参加5名)
2月 11日(土) 共同作業 2010年12月分記事ファイル (参加4名)
2月 23日(木) 木曜班 「おすすめ新聞美術記事」第113号作成
2月 25日(土) 訃報記事整理 (参加7名)
3月 12日(月) 共同作業 訃報記事索引チェック (参加10名)
3月 24日(土) 土曜班 「おすすめ新聞美術記事」第114号作成
3月 26日(月) 訃報記事整理 (参加8名)

図書整理ボランティア

平成23年度の登録人数：24人

・活動日

基本的に火曜日から土曜日までの各曜日午前と午後の班に分かれ、資料整理業務に関する作業を行った。

・活動内容

○目録カード整理作業

目録カードに標目を記載する。
分類変更分の各目録カードに分類番号と図書記号を書き込む。

○パンフレット資料整理作業

作家や美術館・博物館に関するパンフレット資料への受付印の
押印、資料保存用の袋および検索用カードを作成する。

○広報誌整理作業

他機関発行の広報誌を綴じる作業、および広報誌を綴じておく
ファイルを作成する。

○情報誌・雑誌整理作業

タウン情報誌に掲載されている美術関係の記事内容を種別する。
福岡市美術館の所蔵品、施設、展覧会に関する雑誌掲載記事索引
ファイルを作成する。

○紀要・年報類の受入作業

ラベルに該当する機関コードを記入し、資料に添付する。
資料を書架に配架する。

○掲載作家名パソコン入力

図録に掲載されている作家名をパソコンに入力する。
パンフレット等の資料を所蔵している作家の情報をパソコンに入力する。

美術家情報整理ボランティア

平成23年度の登録人数：18人

・活動日

月曜日～金曜日

各曜日で午前と午後の各版にて作業を行う。

月に1度合同作業日を設け、蓄積されたDM(ダイレクトメール)を効率的に収納するため、DM保存用の封筒のサイズ切り替え作業を行う。年に1度、合同作業日に全体ミーティングを行い、活動内容の確認や意見交換を行う。

・活動内容

- ①展覧会とそれに準ずる美術家による活動についてのDM(ダイレクトメール)を内容別に分類し、作家名、展覧会名、会期、会場等の基本情報をデータベースに入力する。2012年6月1日現在で12837件のデータを入力済み。
- ②データの入力の済んだDMを整理し、保管する。DMを効率的に収納し、スムーズに閲覧できるよう、DM保存用の封筒のサイズ切り替えを行っている。

出版物

■ 展覧会図録

名称	規格	頁数	編集・発行
菊畑茂久馬 戦後／絵画	A4変形	326+89(英文、出品リスト、文献、年譜)	福岡市美術館、長崎県美術館企画・監修・執筆／黒川典是編集、グラムブックス(株)発行
第10回21世紀の作家—福岡 鈴木 淳展 なにもない、ということもない	A4変形	55	福岡市美術館
第46回福岡市美術展	A4変形	46	福岡市美術展運営委員会

■ 常設展リーフレット

近現代美術リーフレット

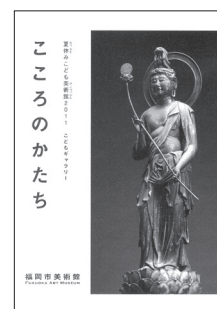
No.	展覧会名	規格	頁数	会場	発行日
276	浜口陽三展 前衛の時代	A4	4	小作品室	平成23年5月24日
277	瑛九展	A4	4	企画展示室・小作品室	平成23年7月20日
278	ソニアとロベール—二人のドローネー	A4	4	小作品室	平成23年9月13日
279	吉田博—木版画—	A4	4	小作品室	平成23年11月8日
280	斎藤清・畦地梅太郎展(西本コレクション)	A4	4	小作品室	平成24年1月5日
281	片山攝三展	A4	4	小作品室	平成24年2月14日
				小作品室	平成24年3月27日

古美術リーフレット

No.	展覧会名	規格	頁数	会場	発行日
202	アジアやきものめぐり	A4	4	古美術企画展示室	平成23年5月21日
203	仏像の世界	A4	4	松永記念館室	平成23年7月12日
204	仙厓展	A4	4	古美術企画展示室	平成23年9月6日
205	文様の楽しみ	A4	4	松永記念館室	平成23年11月1日
206	なぜこれが茶道具なの?	A4	4	松永記念館室	平成24年2月7日
207	カンボジアの染織	A4	4	古美術企画展示室	平成24年2月21日

■ 夏休み子ども美術館ブックレット

名称	規格	頁数	発行日
夏休み子ども美術館2011 こどもギャラリー こころのかたち	A6	16	平成23年7月12日



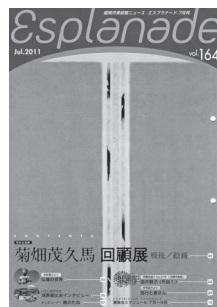
■ 福岡市美術館活動の記録

名称	規格	頁数	発行日
平成22年度福岡市美術館活動の記録	A4	53	平成24年3月16日



■美術館ニュース エスプラナード

No.	発行日	内容	規格	頁数
163	平成23年4月1日	日独交流 150 周年記念 ハンブルク浮世絵コレクション展 学芸員 岩永悦子/平成 23 年度福岡市美術館年間スケジュール/教育普及より 小学生と楽しむ美術の時間 学芸員 鷺頭 桂/常設展示より アジアやきものめぐり 学芸員 後藤 恒/所蔵品紹介 No.278 近現代美術 日よりにつき 堅山南風 学芸員 山本香瑞子/学芸員だより 第 9 回 21 世紀の作家—福岡 大浦 ころろ展 やわらかな圧力 大浦ころろさんの壁画制作 学芸員 正路佐知子/福岡市美術館展覧会スケジュール 4 月-6 月/他館展覧会案内/福岡市美術館からのお知らせ/編集後記	A4	12
164	平成23年7月1日	菊畑茂久馬回顧展 戦後/絵画 学芸員 山口洋三/常設展より 仏像の世界 学芸員 後藤 恒/new open いこいのテラス 構成/学芸員 正路佐知子/キッズコーナー 森のたね 学芸員 岩永悦子/所蔵品紹介 No.279 近現代美術 作品 1 田中敦子 学芸員 正路佐知子/学芸員だより 西行と寅さん 学芸員 岩永悦子/福岡市美術館展覧会スケジュール 7 月-9 月/他館展覧会案内/福岡市美術館からのお知らせ/編集後記	A4	12
165	平成23年10月1日	日中国交正常化 40 周年記念 地上の天宮 北京・故宫博物院展 学芸員 後藤 恒/常設展示より 機械とわたし 学芸員 吉田暁子/プリンテッド・マター 印刷と美術 学芸員 山口洋三/教育普及報告 夏休み子ども美術館 2011 2011 年の夏・報告 学芸員 岩永悦子/所蔵品紹介 No.280 近現代美術 わたし自身と 4 ソニア・ドローネー 学芸員 三谷理華/学芸員だより 韓国釜山の朝鮮王朝時代の絵画展にそなえて 学芸員 渡邊雄二/福岡市美術館展覧会スケジュール 10 月-12 月/他館展覧会案内/福岡市美術館からのお知らせ/編集後記	A4	12
166	平成24年1月1日	レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想 学芸員 正路佐知子/第 10 回 21 世紀の作家—福岡 鈴木 淳展 なにもない、ということもない 学芸員 山本香瑞子/常設展示より カンボジアの染織 学芸員 岩永悦子/所蔵品 No.281 古美術 ヴェッサンタラ太子物語文様偉絁掛 学芸員 岩永悦子/TOPIC 国宝金印「漢委奴国王」が美術館に里帰り 構成: 学芸員 正路佐知子/学芸員だより 実習生さんに Q! 学芸員 吉田暁子/福岡市美術館展覧会スケジュール 1 月-3 月/他館展覧会案内/福岡市美術館からのお知らせ/編集後記	A4	12



エスプラナード163~166号▶

「クメール青銅彫刻に関する現地調査」

後藤 恒

調査期間：平成24年1月6日～1月25日

平成25年に開催する企画展のための調査の一環で、カンボジアおよびタイに赴き、博物館に所蔵される青銅品の実見調査を行った。本展の核となるクメールの遺品について、出品候補作品の時代・様式的位置づけや、造形表現の地域的な特徴を明らかにする情報を少しでも多く入手・把握することを目的とし、タイのバンコク、ロブリー、ピマーイの各博物館、およびカンボジアのプノンペン、アンコール両国立博物館、さらにプノンペン博の協力を得て、カンボジア各地（コンポントム、バタンバン、プルサット、コンポンチュナン、アンコールボレイ、タケオ）の博物館および資料保管所の所蔵資料の状況も確認することができた。

各博物館の所蔵品調査にあたっては、技法・造形的特徴の実見観察にあわせて、出土地や伝来に関する情報についても可能な限り集積した。作品に付随する情報はそのまま鵜呑みにしてはならないが、数を集めることにより、例えば同じアンコール・ワット様式に属する造形的特徴をもった作品群の中でも、地域による何らかの特徴差を整理できる可能性が出てくる。今後、実見・撮影記録した作品群の観察と、出土地情報との照合を並行して進めながら、収集した情報を最大限に活かした調査研究に取り組みたい。

※本調査は、平成23年度メトロポリタン東洋美術研究センターによる研究助成によった。



▲カンボジア国立博物館（プノンペン）外観



▲カンボジア国立博物館 調査風景



▲バタンバン国立博物館内観